

れいわ ねんど だい かい たぶん かきょうせいすいしんかいぎ ぎじょうろく  
**令和7年度 第2回 多文化共生推進会議 議事要録**

かいぎめい 会議名	れいわ ねんど だい かい たぶん かきょうせいすいしんかいぎ 令和7年度 第2回 多文化共生推進会議
にちじ 日時	れいわ ねん がつ にち きん ごご じ ぶん じ ぶん 令和7年10月17日(金) 午後1時30分から3時10分まで
ばしょ所 場所	かみすしやくしょほんちょうしゃ かい だい に いいんかいしつ 神栖市役所本庁舎 4階 第二委員会室
出しうつ 出席者 議題	いとういいんちょう さとうふくいいんちょう やまだいいん いしづかいいん まつもといいん きむらいいん ろいいん 伊藤委員長、佐藤副委員長、山田委員、石塚委員、松本委員、木村委員、羅委員、 いがらしいいん あいはらいいん あさのいいん 五十嵐委員、相原委員、浅野委員 じむきょく 事務局
欠席者 傍聴者	かせきかくぶちょう せいさくきかくか こもりかちょう やまざわかちょう ほさ とよだしゅじ 加瀬企画部長 政策企画課 小森課長、山澤課長補佐、豊田主事
議題	<p>1 開会</p> <p>2 あいさつ</p> <p>3 議題</p> <p>(1) 外国人市民の防災意識及び知識を高める取組について</p> <p>(2) 第三次神栖市国際化推進計画の進捗状況(中間)について</p> <p>4 その他</p> <p>5 閉会</p>
配付資料	<p>資料1 : 外国人市民の防災意識及び知識を高める取組について</p> <p>別添1-1 : 差し替えイラスト作成分担</p> <p>別添1-2 : 作成中のイラスト例</p> <p>別添1-3 : 周知チラシ</p> <p>資料2 : 第三次神栖市国際化推進計画の進捗状況(中間)について</p> <p>別添2-1 : 進捗状況中間確認</p>
議事内容	じ いこう 次ページ以降のとおり

議 事  
開会

2 あいさつ

3 議題

(1) 外国人市民の防災意識及び知識を高める取組について

防災出前講座オリジナル版作成の進捗状況と、7月12日に実施した総合防災訓練時の周知について、事務局から報告しました。

【質疑応答及び意見等】

【防災出前講座オリジナル版作成について】

市内県立高校3校に作成してもらっているスライドのイラストについて、イラストのテイストにある程度の統一感がないと、見る人にとって分かりにくくなる懸念がある。今後、留意しながら、各校との調整を進めます。

(現在の防災出前講座で使用している)元のイラストと作成中のイラストのテイストが違っていたとしても、構図が同じであれば、著作権に抵触があるので、注意が必要である。

せっかくオリジナル版を作成するので、元のイラストを真似するのではなく、例えば神栖市と分かるような場所や建物をイラストに盛り込むと、見る人もより親近感や興味を持って見てくれるのではないかと思う。

今回いただいたご意見を、市内県立高校3校と共有して、作成を進めます。

【総合防災訓練(7月12日実施)の周知チラシについて】

周知チラシに記載のやさしい日本語について、語尾は「です・ます」や「～できる」という表現に統一した方が、日本語を勉強し始めたばかりの外国人の方にも分かりやすいと思う。

やさしい日本語の表記について、日本語ひろばの支援者に協力してもらい、チケットをしていただくのはどうか。

次回の総合防災訓練の周知チラシを作成する際に、ご教示いただいた表記をするようにいたします。

周知チラシに掲載されている内容は、文字が少しあい印象を受ける。文字量に加えて、写真等を多用しているものの様々な情報が盛り込まれていて、どのような訓練をするのかが一目で分かりづらいかもしれない。また、避難訓練というよりは、イベントのような印象を与えていたる感じもする。

いいん 委員	がいこくじんしのみん きがる さんか 外国人市民に、気軽に参加してもらいたいとの意図で作成したチラシだが、何を行 う訓練なのかを、より分かりやすく伝える工夫が必要だと思う。
いいんちょう 委員長	たと ぜんかい ひなんくんれん ようす おさ しゃしん の 例えば、前回の避難訓練の様子を収めた写真を載せると、チラシを見る外国人の方も
いいん 委員	イメージがしやすいのではないか。 がいこくじんしのみん かた じゅうしょ つた じしん ばしょ けんさく たど つ むずか 外国人市民の方は、住所を伝えても、自身で場所を検索して辿り着くことが難しい
いいんちょう 委員長	ばあい おお こんかい かいじょう たてもん しゃしん の ほか ち ず 場合が多いので、今回のチラシのように会場となる建物の写真を載せる他に、地図も
いいん 委員	の ほう 載せた方がよい。 がいこくじんしのみん きょうみ も また、外国人市民に興味を持ってもらいやすくするために、避難訓練に参加すると、
いいんちょう 委員長	みやげ こんかい かまい むりょう め と お土産(今回はアルファ化米)が無料でもらえることもアピールすると、より目に留ま
いいん 委員	りやすいと思う。 しゅうち ひなんくんれん さんかしゃ かまい くば きさい 周知チラシに、避難訓練の参加者にアルファ化米が配られることが記載されている
いいんちょう 委員長	がいこくじん かまい た かた わ ひと おお さんか つのる が、外国人はそもそもアルファ化米の食べ方が分からず人が多いため、参加を募るPR
じむきょく 事務局	にはつながりにくく、また実際にもらっても、どうしてよいか分からず困る場合が多い。 アルファ化米を配るのであれば、食べ方の説明もつけた方がよい。
いいん 委員	じしん きんむさき がいこくじんぎの うじっしゅうせい はいぞく たび ひがしにほんだいしんさい じ かみすし 自身の勤務先で、外国人技能実習生が配属になる度に、東日本大震災時に神栖市で
いいん 委員	つなみ ひがい う じしん たいけんだん かなら はな がいこくじんぎの うじっしゅうせい まいかいしんけん 津波の被害を受けた自身の体験談を必ず話している。外国人技能実習生は毎回真剣に
じむきょく 事務局	き はなし じぶんごと とら み 聞いており、リアリティがある話として、自分事と捉えているように見える。
いいん 委員	ひなんくんれん かみすし じっさい お さいがい つた ほう おも そこで、避難訓練でも、神栖市で実際に起きた災害について、伝えた方がいいと思う。
いいん 委員	かみすし しんさいきろくしゅう はっこう なか けいさい しゃしんどう み 神栖市では「震災記録集」を発行しており、その中に掲載されている写真等を見せる
じむきょく 事務局	コーナーを、避難訓練の際に設置する検討をしてもよいかも知れない。
いいん 委員	こんかい いけん ぼうさいしゅかん か きょうゆう じかい む ないよう けんどういた 今回いただいたご意見を防災主管課と共有し、次回に向けて内容を検討致します。
いいん 委員	せんじつ はんとうおき はっせい じしん えいきょう つなみけいほう はつれい さい ひなんしょ 先日、カムチャッカ半島沖で発生した地震の影響で津波警報が発令された際、避難所
いいん 委員	ふくすうかしょ かいせつ ひなん がいこくじん かた み ひなんしょ なに が複数箇所で開設されたが、避難してきた外国人の方はいなかった。これまでも、避難所開設の際、避難する外国人をほとんど見たことがない。避難所に何があれば、
いいん 委員	がいこくじん かた ひなん 外国人の方は避難しやすいのだろうか。
いいん 委員	がいこくじん かた ひなんばしょ し がいこくじん じぶん ほんどう い 外国人の方は、避難場所があることは知っていても、外国人である自分が本当に行つ
	ところ わ けきょくい みう てよい所なのか分からず、結局行かないように見受けられる。

また、同僚の外国人をみていると、WiFiが使えるということが、非常に大きな安心材料となっているので（家族や職場の人、友人等との連絡手段のため）、避難所内にWiFi使用可能のサインを目立つように掲示するとよいと思う。

委員 防災行政無線は、日本語のみで放送されているが、外国人市民にとっては、早くて聞き取ることが難しいように思う。複数言語での放送は難しいと思うが、せめてやさしい日本語で流れると、外国人市民だけではなく、お子さんや高齢の方も聞きやすいと思うので、配慮してもらいたい。

## （2）第三次神栖市国際化推進計画の進捗状況（中間）について

第三次神栖市国際化推進計画に掲げている施策の進捗状況を確認する確認票（案）について事務局より説明し、進捗確認を行う際のチェックポイントや留意すべき点について、話し合いました。

### 【質疑応答及び意見等】

委員長 施策に取り組む上で、担当部署を超えて、周知や共有したいこと、また一緒に取り組みたいと思っていることについて、聞き取る項目があると、よりよいのではないか。「課題に取り組みたいが、一つの部署だけでは対応が難しい、また方法が分からぬ」等の思いを抱えている場合があるため、必要に応じて、横の繋がりをどうもたせるかを考えるきっかけになるかもしれない。

委員 事務局の確認票（案）は、実施できた・できていないの判断が、回答する人の主観的基準に左右されるような印象を受ける。客観的に判断できるパラメーター（例えは数値的な基準）がある方が、より厳密に進捗状況を確認できると考える。

委員 難しいとは思うが、今後、外国人市民がどういうことを求めて市役所の窓口に来たのかを振り返ることができるよう、来庁用件や出身国等の属性を簡単に履歴を残せる「対応チェックシート」があるとよいのではないか。

委員 今回の進捗確認とは少し話が逸れるが、千葉県成田市では、外国人市民向けに、日本の習慣やマナーについてまとめた「外国人住民のためのマナーブック」を多言語で発刊している。参考にしてみるとよいと思う。

事務局 参考にさせていただきます。

#### 4 その他

第3回目の推進会議は令和8年2月上旬に開催する予定であることを連絡しました。  
また、山田委員より、水戸市で活動している日本語ボランティアグループが、出身国で中学校  
を卒業し来日した外国ルーツの子どもの日本語支援を開始する旨紹介がありました。

#### 5 閉会